

ノロウイルスに注意! 自分でできる感染予防

ノロウイルスとは

ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒は主に冬期(11~3月)に多い傾向にありますが、年間を通して発生しています。感染から発症までの時間は24~48時間で、主症状は高熱、嘔吐、下痢であり通常は1~2日で治癒します。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。一度きりではなく、何度も感染することもあります。ノロウイルスは感染力が非常に高く、少量のウイルスでも感染します。感染拡大を予防し食中毒を未然に防ぐため、適切な対応をすることが必要です。



■主な感染経路

- ①ノロウイルスに汚染された牡蠣や貝類を十分に加熱調理せず食べた場合
- ②感染者の吐物・糞便が空气中に飛び散り、その飛沫を吸い込んだ場合
- ③感染者の吐物・糞便処理の後、手に付いたウイルスや不適切な処理で残ったウイルスが口から取り込まれた場合
- ④食品取扱者(食品製造業、飲食業、家庭の調理者)が感染し、その人を介して汚染された食品を食べた場合



■予防策

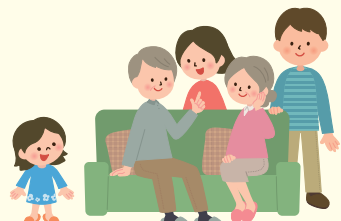
①手洗い
帰宅後、調理前、食事前、トイレ後などこまめに流水と石鹸で十分に洗いましょう。
下痢患者の汚物処理の後(手袋をして直接触れていなくても)は必ず行きましょう。



②加熱調理
牡蠣や貝類を食べる際は、十分に加熱調理をしましょう。



③健康管理
規則正しい生活で体調を整え、健康状態を保ちましょう。

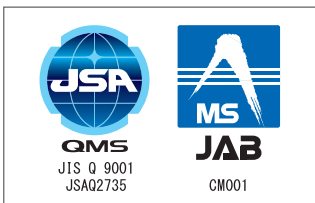


診療科目 内科・外科・整形外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・人工透析内科・人工透析室(38床)・リハビリテーション科・泌尿器科(休診中)

診察日 月~金 午前診察・午後診察 / 水・木は午後休診
土 午前診察 ※日曜日・祝日は休診

診療時間 午前診察 9:00~12:00(受付:11:30まで) / 午後診察 13:30~16:00

地域医療連携室 TEL:0748-48-5558 FAX:0748-48-5722
広報責任者 山本 寛人



Pick up photo

外来

落ち着いた雰囲気の中、在宅での生活を視野に、来院された患者さんが1日でも早く健康を取り戻すことができるよう診察いたします。



contents

神崎最前線:省エネ対策
敬老の日 医誠会のお・も・て・な・し
回り八通信 vol.6
食だより:「ノロウイルスに注意! 自分でできる感染予防」

省エネ対策

業務課 係長 ほかぞの たかゆき 外菌 孝幸

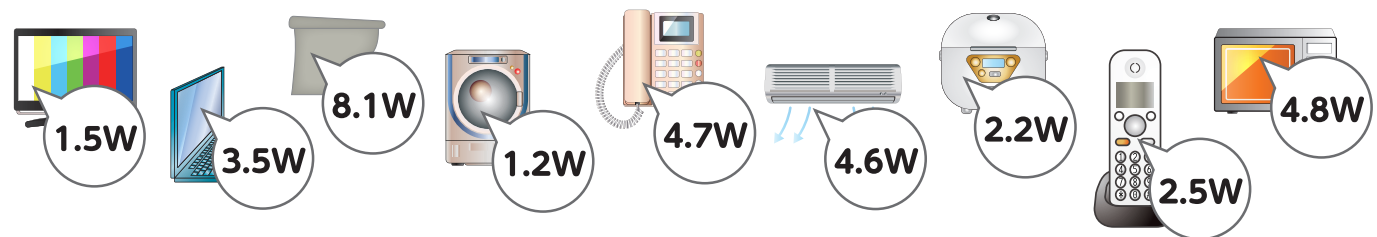


残暑もようやく和らぎすこしやすくなりました。今夏も非常に暑かったように思いますが近年においては温暖化がますます加速する傾向で、将来予想される影響では気温の更なる上昇・降水量の変化等さまざまな場面で悪影響が出るといわれています。

さて、今回はグループ全体の取り組みでもある省エネについてお話したいと思います。当院で使用する主となるエネルギーには、水・ガス・重油・電気と、中でも最も消費量が多いのは電気です。ここをいかに環境水準を落とすことなく節電できるか、特に空調機器においては総電気量の30%以上消費する為今夏の省エネ対策として施設設備管理部に頑張って頂き屋外にむき出し状態である室外機全台に遮光シートを張り放熱効果を低下させないようにしました。効果は目安ですが約10%の省エネにつながります。

【一口メモ】 室外機は直射日光により太陽熱を吸収する為運転に負担がかかり消費電力が増加します。皆さんも夏場の省エネ対策として御家庭で屋外設置されている室外機にすだれ等をかけてみてはどうでしょうか。

その他の省エネ対策では、可能な限りで蛍光灯の間引き・各水栓類を節水型へ交換・最近では先のメリットを考え照明器具をLED照明に取替え、現在本館1F部分はほぼLED照明に取替済みで外来・ロビー付近はかなり明るくなりました。他部分についても順次取り換える予定です。また電力会社を自由に選べるいわゆる電力の自由化が始まったことで当院においても平成27年8月より新電力会社の電力を関西電力の電力と併用受電してメリットを図りました。(平成29年9月より関西電力の値下げにより新電力の受電は停止)そして、今年も冬がそこまできています。冬期も夏期同様エネルギーの使用率は上がりますが省エネを考える上で「我慢」「不便」ではなく「効率の向上」を目的にできる限り院内環境に支障が無いよう取組んでいきたいと思っておりますので、当院ご利用の皆さま、職員の皆さま、今後とも御協力の程宜しくお願い申し上げます。最後に、待機電力小ネタ集を紹介したいと思います！



上記以外もありますが、これらの待機電力をカットすることで家庭の消費電力の約10%は節約できます！是非ご参考に！

敬老の日 医誠会のお・も・て・な・し

9月、神崎中央病院とエスペラル近江八幡で敬老会を開催しました。

神崎中央病院

1階ロビーで、くすのき保育園園児の作品展示や発表、職員による演奏を楽しんでいただきました。

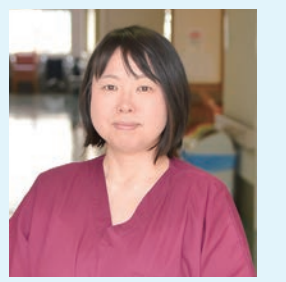


エスペラル近江八幡

2階から4階の各フロアで、利用者さんの作品展示や、ボランティアの皆さんや職員による演奏等を行いました。



回りハ通信 Vol.6



回復期リハビリテーション病棟 さとう ゆみ 専任医 佐藤 有美

すっかり秋らしい気候となり、朝夕は肌寒くなってきました。体調管理は難しいですが、風邪などひかず元気に乗りきりたいですね。さて、「回復期リハ病棟 みんなの畑」では、夏に行った枝豆とトウモロコシの収穫に続き、先日芋掘りを行いました！雨がやんで3日目、土が乾いた頃を見計らい、まずはみんなで葉の部分の切り落とし、いざ掘る作業。大きく育ったのか多少の不安はありましたが、たくさん収穫できましたー！葉の部分の切り方から、掘り方、その後の保存方法まで、患者さんが先生として教えてくれました。大興奮して、車イスから立ちあがり畑に向かう患者さんの姿もありました。みんなで工夫して美味しくいただこうと思います！

